

AMPC募集作文入選作品

一等 私のお母さん

一 小六 木澤恒雄

悲しいにつけ嬉しいにつけ なられて東大の附随病棟 に入り出されるのは母の事だ。 母の泣き顔は母の母の泣き顔に 活動の限界を超えた働きぶり のきりわかない、よく言う 事をきいて心配かけやいやい ない」と父の言葉である。 宿題を遅くしてすつかり消極 的に母を苦しめて来た。 病棟の父の元へ大きな荷物を背 子を見て母の元へ行く。 子を見て母の元へ行く。 子を見て母の元へ行く。 子を見て母の元へ行く。

金沢歳末が崇るボーナス

デコボコで喜々交々 各方面の景氣を探る

本社ではボーナスのシラズン を迎えて主なる官公廳、會社、 工場事業場などの越年手當の 支給状況を調査して見た。 然しその結果は「金沢歳末」の 例に於いて何れも見逃しなく 支給されるのが少なくなく、 かながらボーナスらしいもの の出れば良いと云う状況で あった。以下はその實情。

食糧配給公園
ボーナス代りと言うところで 後にはもうボーナスである。 平支所

平支所
現在中央に於いて食糧配給公園 労働組合同労働組合に對し越 年手當の要求中なのでこの結 果ボーナスが決まることになる。 同支所では昨年剰余の一割を して一月分を前渡金として 支給し六千三百円ペースに切 換えられた。ボーナスに引 換えられた。ボーナスに引 換えられた。ボーナスに引 換えられた。

平郵便局
平郵便局は一定の給與法によ る月々の係給以外の支給な し。

平病院
平病院は昨年なかつたが本 年もない。

常盤交通會社
未だ具体的なことに付いては 定まつて居ないが従業者と交 渉して最後の決着を取ることに なろう。今夏の男子三千円女 子二千円一律の方法になるか どうかは交渉の結果でない。 判らない。

石城地方事務所
本所と家族手當の六割に當る 家族手當を二十九日一律に 支給した。これは四か月に分 けて手渡すのを一度に呉れた けで有難味が増したわけだが 手元に来たときには無難にも 税金一割が差引かれて買物用 には一寸少なかつた。それで も昨年度の寒冷地手當よりは 一倍半に上つて居る。これが

のですと云ふよりかえりより つたが足が不自由で思うよう 行つた。たつた、そして親の ない淋しい留守居の私達を 養つて居る間もなくお歸り になつて休まれた。お歸り になつて休まれた。お歸り になつて休まれた。お歸り になつて休まれた。

二等 ぼくのお母さん

一 小六 福田伸二

ぼくのお母さんはとてもやさ しいお母さんです。ぼくが へんきやおどろおどろした時 にはお母さんがそばに来ては いてくれます。お母さんが へんきやおどろおどろした時 にはお母さんがそばに来ては いてくれます。お母さんが へんきやおどろおどろした時 にはお母さんがそばに来ては いてくれます。

坂本産業會社
坂本産業會社は本年四月に 設立されたばかりで従業者は 大體三月から六月の間勤務 の人が大部分であるが越年手 當に賞與を出した。といふ 現在中四日百圓配給公園等 支給支拂に越年手當を下げた 安費」と云ふ着目を得て下 生計をやりとり本所に對し 平均五十程度を支給したい と思つて居る。

日本水産
九等の生鮮魚が飛躍して來 た。ただ今年度の賞與も月 収の五割といふから、平均月 収一万円といふから、越年手 當とともにお母さんのよき 田邊製作所 炭電機械 器具の修理、製作にあつて いるが、一般産業の金詰り が強く、企業合理化で賃 金支給も仲介困難なもので、 十一月分の賃金も前月に支給 出来るかどうかが疑問といわ れるだけに昨年度出たいわ ずかばかりの賞與も全然出さ ないといふ状態だ。

臨時種痘
九日 市では本年臨時種痘を次の 料金で実施することになつた。 料金は一人十圓生活困窮 者は料金が免除される日程は

銘木

ベニヤ板各種
床柱天井板
建築木材一式

田中商店
平市丁目二五〇
電話 四三〇五

木村病院

外産婦人科 木村 将義
入院隨意 木村 寅次郎

平市五丁目一〇九(電話一六四)

松崎眼科醫院

内郷第二イワキ隣
電話(一)二二番

大草原

西部大草原に展開する
激烈な生活闘争と
愛欲の高潮!

MGM作品

スパンサー トレイシー
キャサリン ヘップバーン
ロバート ウォーカー
フリス サクスター

あきれた娘たち

6日より
メチャクチャに騒いで
ガムシヤラに暴れる
アキレタむすめたちの
脱線大喜劇

あきれた娘たち

柳家金語楼 アチャコ 月丘
千秋 久我 美子 キドシン
清川 虹子 飯田 蝶子

民衆劇場